

## 非常持ち出し品と備蓄品

非常持ち出し品は避難時に持ち出す必要最小限のものをリュックサックなどに入れて、玄関などすぐ取り出せる所に保管しておきましょう。

### 非常持ち出し品の例

貴重品・医療用品	非常食・生活用品	防災用品・衣類等
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 懐中電灯
<input type="checkbox"/> 通帳の写し・印鑑	<input type="checkbox"/> 乾パンやクラッカー	<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> 運転免許証の写し	<input type="checkbox"/> レトルト食品、缶詰	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 健康保険証の写し	<input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り	<input type="checkbox"/> ヘルメット
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード	<input type="checkbox"/> はし・スプーン	<input type="checkbox"/> 上着・下着・靴下
<input type="checkbox"/> 常備菜の予備	<input type="checkbox"/> ビニール袋	<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> 救急医薬品	<input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器	<input type="checkbox"/> 簡易（携帯）トイレ
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/> 生理用品	<input type="checkbox"/> 毛布
<input type="checkbox"/> 除菌シート	<input type="checkbox"/> 乾電池	<input type="checkbox"/> アイマスク・耳栓
<input type="checkbox"/> お薬手帳	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 避難所利用者登録票
<input type="checkbox"/> 知多市防災マップ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



一週間程度の飲料水や食料などの備蓄品も準備しておきましょう。

### 備蓄品の例

食品等	生活用品・衣類等
<input type="checkbox"/> 飲料水（1人1日3L）	<input type="checkbox"/> 水タンク（給水袋）
<input type="checkbox"/> アルファ化米	<input type="checkbox"/> 生活用水
<input type="checkbox"/> レトルト食品、缶詰	<input type="checkbox"/> カセットコンロ・ガス
<input type="checkbox"/> 栄養補助食品	<input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り
<input type="checkbox"/> 調理用水	<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 乾電池
	<input type="checkbox"/> 毛布
	<input type="checkbox"/> 衣類
	<input type="checkbox"/> 簡易（携帯）トイレ
	<input type="checkbox"/> 掃除用具
	<input type="checkbox"/> 抗菌・消臭剤
	<input type="checkbox"/>



乳幼児・高齢者がいる家庭は、この表以外にも必要なものを備蓄しましょう。

### 情報の収集方法

災害時は情報をいち早く入手することが重要です。災害から身を守るために、日頃から積極的に情報の収集方法を確認しておきましょう。

#### 知多市が発信するもの



ちたまる安全安心メルマガ



知多市公式LINE



Yahoo! 防災速報



知多市防災カメラ

#### その他の情報



災害用伝言板（web171）



キキクル（気象庁）



愛知県防災安全局のページ



逃げなきヤコール

# CHI↑A 知多市 防災マップ

災害で生き残るには、正しい情報と日頃の備えが大切です。この防災マップはそのための鍵です。

地震、津波、高潮、土砂災害、洪水から命を守るための指南書となるよう作成しました。

この防災マップにはあなたと、あなたの大切な人の命を守る情報が詰まっています。

防災意識を高め、安全な未来のための第1歩を、このマップとともに踏み出しましょう。

### 目次

#### 風水害編

- 避難行動判定フロー …… P1
- 警戒レベルと避難行動 …… P3
- 風水害に備えよう！  
家の周りの備え …… P4

#### 地震編

- 地震について知ろう！ …… P5
- 地震に備えよう！ …… P6
- 南海トラフ地震に備えるための  
マイ・タイムライン …… P7
- 避難生活場所の選択方法 …… P8
- 指定避難所・指定緊急避難場所 …… P9
- 非常持ち出し品と備蓄品 …… 裏表紙

この防災マップは、多言語で展開されています。



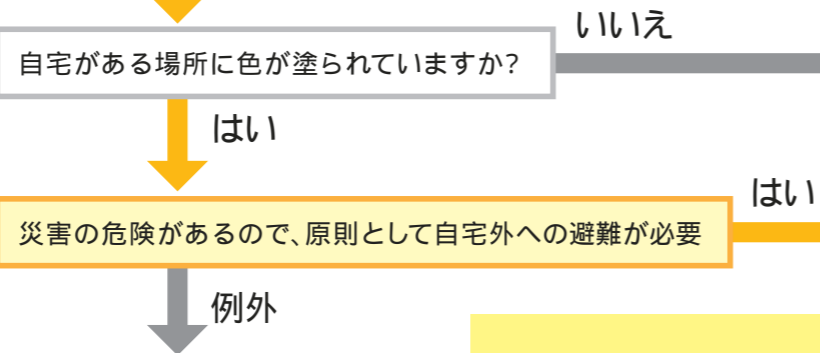
ベトナム語：  
ポルトガル語：  
スペイン語：  
タガログ語：

-e .f .

# 避難行動判定フロー

「自らの命は自ら守る」

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう！



## A 屋内

次の1~3が確認できれば、在宅避難(屋内安全確保)が可能

**安全確保**

- 1 浸水深より高い階へ移動できる  

例 この色に塗られていて2階以上へ移動できる
- 2 家屋倒壊等氾濫想定区域(洪水氾濫、河岸侵食)の範囲に該当していない  

例 範囲に入っていない

流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります  
 地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります
- 3 水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが十分(1週間程度)  

十分な備えがない場合、水・食料・薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

## A 屋内安全確保

浸水・土砂災害が発生するおそれの高い区域ではない場合、上のフローの1~3の3つの条件を満たした場合は屋内安全確保が可能です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

### みなさんの行動

- ・がけや沢から離れた、丈夫で安全な建物の上階へ移動
- ・近隣の身の安全を確保可能なマンションやビル等の上階へ移動



## B 安全な親戚・知人宅へ避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。また、事前にハザードマップで親戚・知人宅とそこまでの避難経路を決めておき、安全かどうか確認しておきましょう。

### みなさんの行動

- ・避難先への持参品を確認
- ・避難先や避難経路が安全かを確認
- ・避難先が遠方の場合には早めに避難を開始



## C 避難施設へ避難

事前にハザードマップで避難施設と、そこまでの経路を決めておき、安全かどうか確認しておきましょう。また、感染症対策ができるものを携行しましょう。

### みなさんの行動

- ・避難先への持参品を確認
- ・感染症対策は各自で(マスク・消毒薬・体温計・スリッパ等持参)
- ・避難先や避難経路が安全かを確認



## その他 安全なホテル・旅館への立ち退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。また、事前にハザードマップでホテル・旅館とそこまでの避難経路が安全かどうか確認しておきましょう。感染症対策ができるものも携行しましょう。

### みなさんの行動

- ・事前に予約、確認
- ・避難先への持参品を確認
- ・感染症対策は各自で(マスク・消毒薬・体温計等持参)
- ・避難先や避難経路が安全かを確認
- ・避難先が遠方の場合には早めに避難を開始



## A 屋内安全確保

## B 安全な親戚・知人宅へ避難

## C 避難施設へ避難

## B 安全な親戚・知人宅へ避難

## C 避難施設へ避難

## 警戒レベルと避難行動〔自らの命は自ら守る〕

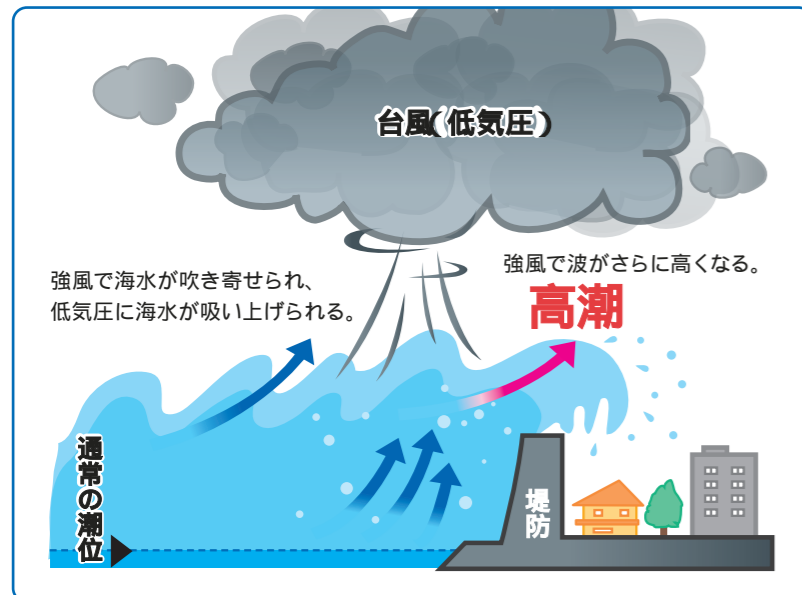
市から高齢者等避難(警戒レベル3)や避難指示(警戒レベル4)などが発令された際には、危険な場所から速やかに避難してください。また、気象庁から警戒レベル3や4に相当する防災気象情報が発表された際には、避難指示などが発令されていなくてもキキクル<sup>2</sup>や河川の水位情報により自ら避難の判断をしてください。

### 警戒レベルと防災気象情報

気象状況	気象庁等の情報				市の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	キキクル <sup>2</sup>		緊急安全確保 必ず発令される情報ではない (市長が可能な範囲で発令)	命の危険 直ちに安全確保! すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5	
		災害切迫	氾濫発生情報				
大雨の数時間-2時間程度前	大雨警報 洪水警報	高潮警報 注意報	高潮特別警報	危険	避難指示 (市長が発令)	危険な場所から全員避難 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
		大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮警報	警戒	高齢者等避難 (市長が発令)	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
		大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	氾濫警戒情報	情報収集	自らの避難行動を確認 ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。
大雨の半日-数時間前	大雨注意報 洪水注意報	高潮注意報					
大雨の数日-約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)			心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1	

1 夜間・翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成  
2 気象庁が提供する大雨や洪水による災害の危険度を地図上でリアルタイムに確認できるWEBサービス(裏表紙参照)

### 高潮について知っておきましょう!



### 低気圧による吸い上げ

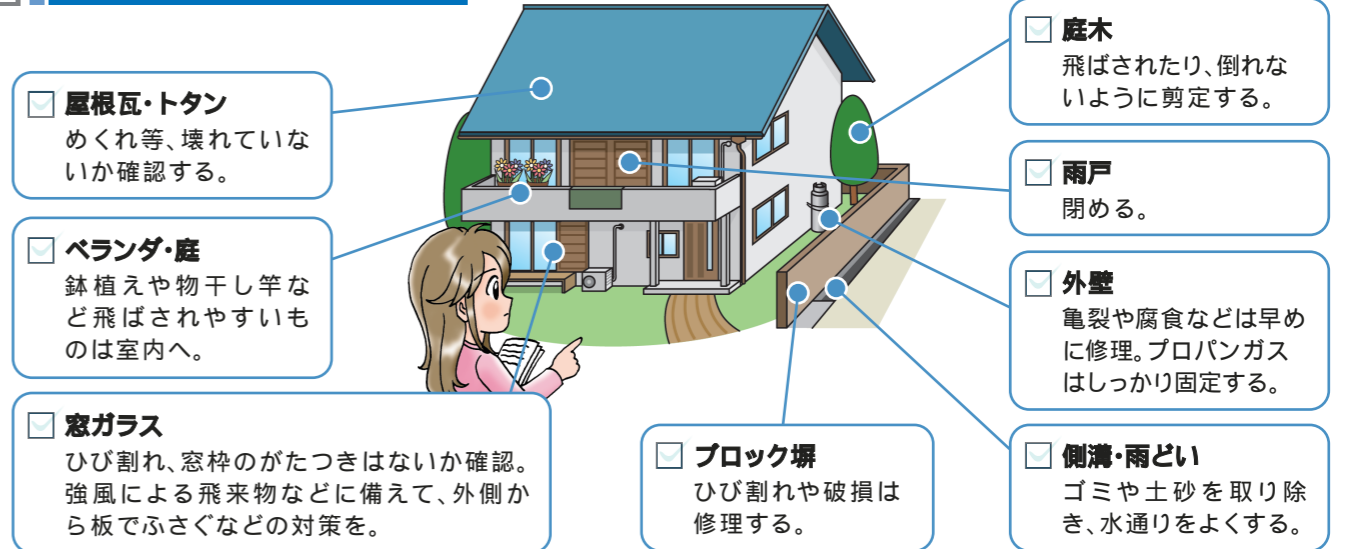
台風や低気圧の中心付近では、気圧が低いいため、その部分の空気が海面を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。気圧が1hPa低くなると、海面は約1cm上昇します。

### 風による吹き寄せ

台風などによる強風が沖から海岸に向かって吹くと、海水が海岸に吹き寄せられ海面が上昇します。潮位の上昇は風速の2倍に比例します。風速が2倍になれば海面上昇は4倍になります。また、台風接近に伴い風で大きな波も発生して、海面がさらに高くなります。

## 風水害に備えよう! 家の周りの備え

### 家の周りの安全点検をする



## 風水害から身を守るために!

### 動きやすい服装に着がえる

自宅のまわりが浸水してなくても、避難経路などが浸水している場合もあります。動きやすい服装で避難しましょう。



### 避難の注意点をみんなで確認する

#### ▶ 複数で避難、隣近所に声をかけましょう!

1人での避難は非常に危険です。隣近所に声をかけ、複数で避難しましょう。



#### ▶ 危険な場所は避けて避難しましょう!

高架下や、がけの近く、堤防などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。増水した川の橋などは避けて避難しましょう。



### 履物に注意しましょう!

運動靴が最適です。長靴は浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。

### 車での避難は控えましょう!

車は約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。

### マンホールに注意しましょう!

大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。杖や棒などで足元を確認しながら避難しましょう。

### 歩ける深さに注意しましょう!

浸水時に歩ける深さは、ひざの高さ程度までです。流速がある場合は20cm位の水かさでも危険です。高い場所で救援を待ちましょう。

# 地震について知ろう!

## 知多市の被害予測について

近い将来、東海地震や東南海地震、南海地震という南海トラフでの地震の発生が懸念されています。本防災マップで、地震に関する正しい知識を持ち、日頃から揺れへの対策や避難対策、備蓄の確保、地震情報の入手方法の確認をすることなどにより、被害を減らすよう努めましょう。

「過去地震最大モデル」は、南海トラフで発生している地震・津波のうち、過去に発生したもの(宝永、安政東海、安政南海、昭和東南海、昭和南海の5地震)を参考にしたもので、地震・津波対策を進める上で軸となるものです。

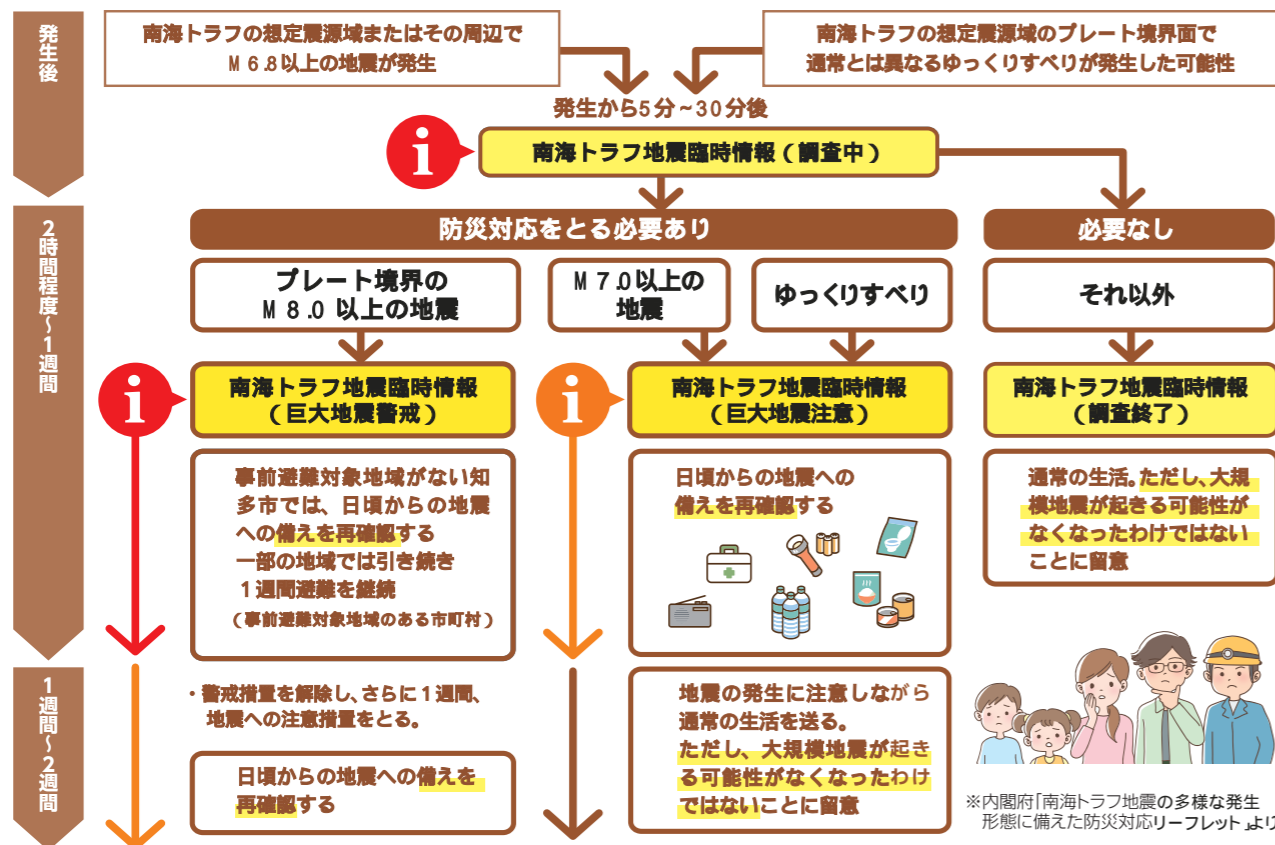
「理論上最大想定モデル」は、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波を想定したもので(1,000年に一度あるいはそれより発生頻度が低い)地震・津波対策を検討する上で「命を守る」という観点から補足的に活用するものです。

震度・津波高等	過去地震最大モデル	理論上最大想定モデル
最大震度	6強	7
最大津波高	TP 3.1m	TP 3.7m
最短津波到達時間(津波高30cm)	76分	73分
浸水面積(浸水深1cm以上)	47ha	58ha
建物被害(全壊・焼失家屋)	約700棟	約7,200棟
人的被害(死者数)	約30人	約400人

TP(東京湾平均海面)とは、東京湾の潮の満ち引きを平均した海面の位置で、標高の基準として国内で広く用いられているものです。

## 南海トラフ地震臨時情報について知ろう!

南海トラフ地震臨時情報は、以下の流れで発表されます。この情報が発表された場合は、連動して発生する後続地震から身を守るため、その後1週間から2週間程度は警戒措置(備蓄品の点検や家族会議の実施等)を取ったり、地震情報等に注意しましょう。



※内閣府「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応一フレット」より

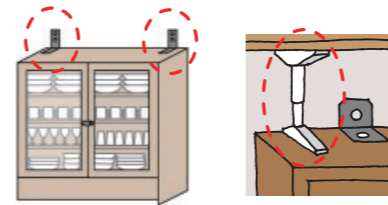
# 地震に備えよう!

## 家庭での揺れ対策

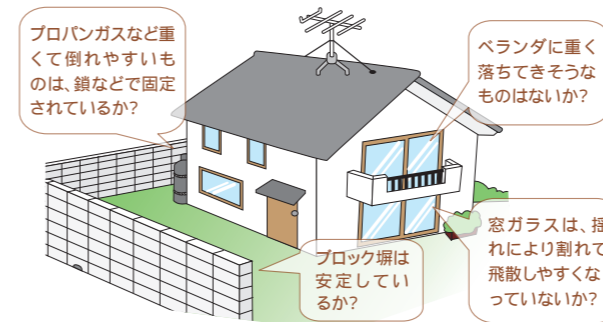
地震の強い揺れにより、建物の倒壊や家具の転倒等による負傷の可能性があります。日頃から、地震への備えとして、家具等の転倒防止、家の周りの危険物等の点検、家屋の耐震化などの安全確保に努めましょう。

### 家具等の転倒防止

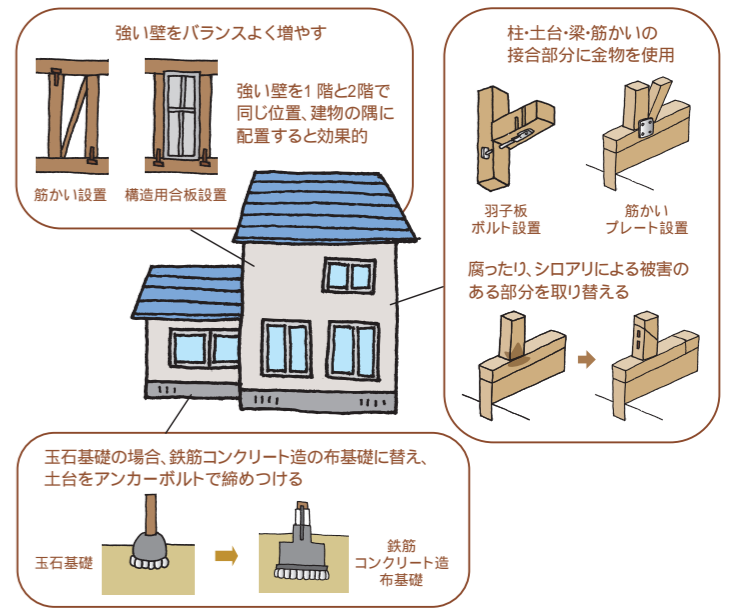
(L字型の金具、突っ張り器具など)



### 家の周りの危険物等の点検



### 家屋の耐震化 筋かいの設置、基礎の強化、柱の接合部を金具で固定など



# 地震が起きたら!

## 地震発生から避難後までの行動マニュアル

地震は突然発生するので日頃の備えが大切です。大きな地震が発生したら「慌てずに身の安全を確保」、「安全なところに移動」、「より安全なところに避難」。



### 最初の大きな揺れは約1分間

頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。あわてて外へ飛び出さない。大きな揺れの場合は、揺れがおさまってから火の始末をする。



### 揺れがおさまったら

火元を確認。火が出たら落ち着いて初期消火する。家族の安全を確認。倒れた家具の下敷きになっていないかを確認する。家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはく。避難するときは、屋根瓦などの転落やブロック塀・自動販売機などの転倒に注意する。仕事やレジャーで海岸部に滞在している場合、直ちに高台へ避難する。



### みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

- 隣近所に声をかけよう** 災害時要配慮者の安全確保、隣近所で助け合う。 行方不明者はいないか。 けが人はいないか。
- 出火防止 初期消火** 初期消火、消火器を使う。 バケツリレーのために、風呂の水はためておく。 漏電・ガス漏れに注意 電気のブレーカーを下げる。 ガスの元栓を閉める。

### 協力して消火活動、救助活動

大声で知らせる。 救出・救護をする。 自主防災組織の情報を確認する。 避難時に車は極力使わない。 壊れた家に入らない。 助け合いの心が大切 無理はしない。

### ラジオ等で正しい情報を得る

水、食料は蓄えているものでまかなう。3日間(できれば1週間)の飲料水と食料の準備をしておく。 災害・被害情報を収集する。 電話は緊急連絡を優先する。 デマにまどわされないようにする。

# 南海トラフ地震に備えるためのマイ・タイムライン

南海トラフなどの大きな地震がいつ起こっても対応できるように事前に準備しておきましょう。

## ハザードマップ(地震編)でチェック

あなたの住んでいるところは津波の避難対象地域に該当しますか？

はい  いいえ  
 下のチェック項目へ 右のチェック項目へ



## 「津波の避難対象地域以外」の避難行動チェック

- 自宅想定される震度は？〔震度 〕
- 〔震度 5弱〕以上のとき、または町内に被害があるとき  
地域の集合場所〔 〕に集まる  
指定避難所〔 〕に避難  
(在宅避難できるなら、自宅に戻る)
- 地震に伴う大火災などの危険が迫った場合  
広域避難場所など〔 〕に避難
- 家庭の状況をチェック  
避難に支援が必要な人は？  いる  いない  
(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など)  
ペット  いる  いない  
6ページの行動マニュアルに沿って避難

## 「津波の避難対象地域」の避難行動チェック

緊急地震速報を聞いたら、慌てずまず身の安全を確保する。



津波警報・注意報  
発表  
(地震発生約3分後)



津波警報・注意報  
解除

避難! より早く、より高く

南海トラフの地震発生後76分で知多市に津波が到達すると想定されています。

避難先 津波の避難対象地域以外

【原則】できるだけ早く、高いところへ

- 自宅・親戚宅・知人宅・職場など(最寄りの浸水しない安全な階)
- 最寄りの避難所(浸水しない安全なところ)
- 最寄りの広域避難場所・一時避難場所(浸水しない場所)
- 浸水しない区域のできるだけ高いところ

【逃げ遅れたら...】高い建物、高い場所へ

- 最寄りの高い建物や高い場所(浸水しない安全な階)

避難後には、家族や大切な人に無事避難したことを伝えましょう。

連絡方法  家族の集合場所

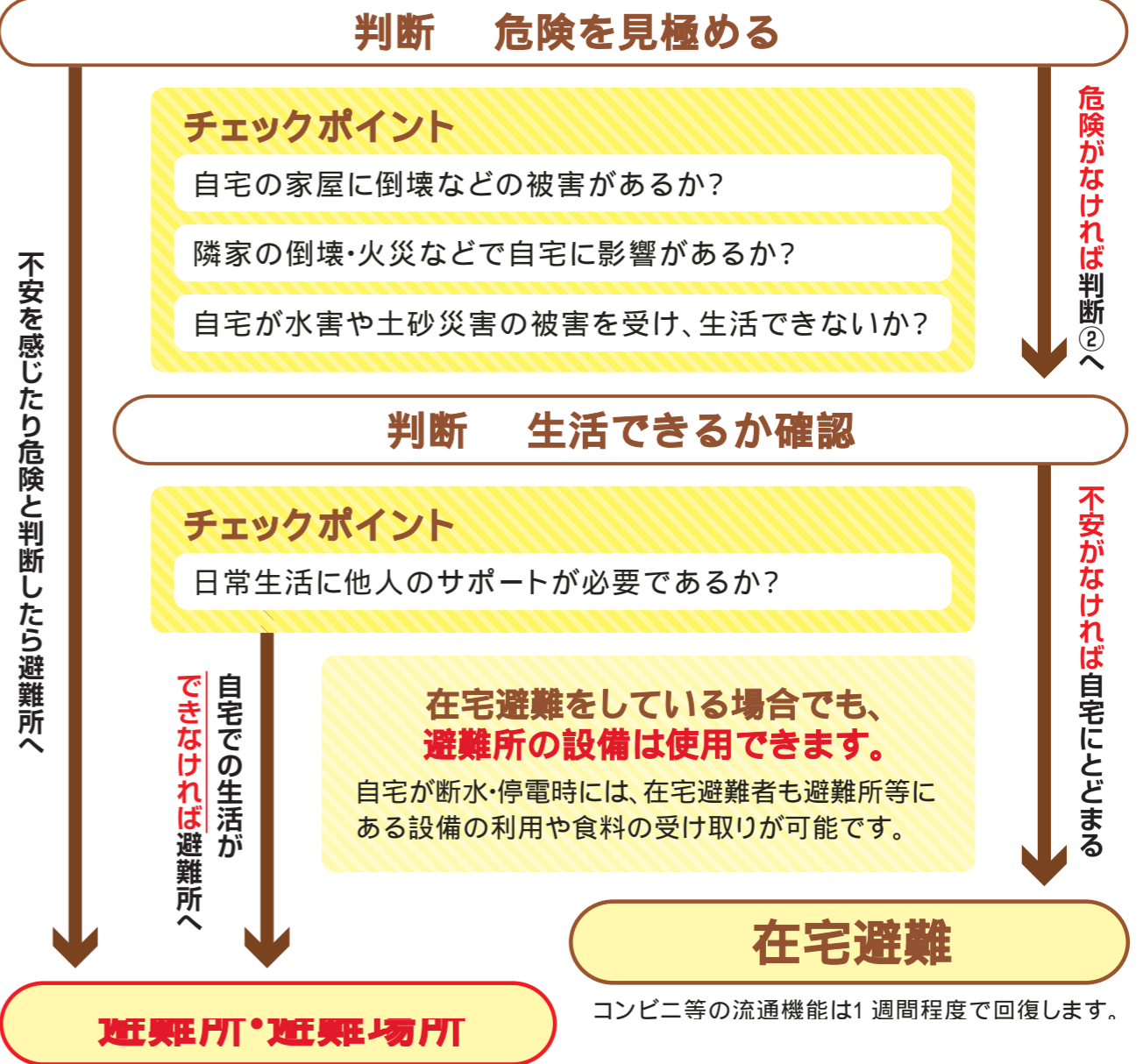
津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報、注意報が解除されるまで避難を続ける。

- 引き続き後発地震の発生に警戒する。
- 地震の備えを再確認する。

# 避難生活場所の選択方法



⚠️ 地震も風水害も避難する判断は基本同じ ⚠️



応急危険度判定が実施された場合には、判定結果に従ってください。

# 在宅避難と避難所生活の比較

	在宅避難	避難所生活
プライバシー	日常どおり	確保が難しい
生活ルール	日常どおり	避難所全体でのルール
ペット	日常どおり	ケージ等で離れて生活する
利用スペース	日常どおり	1人あたり2㎡~6㎡
支援物資等の支援	必要な場合は避難所へ取りに行く必要がある	自治体からの支援は受けやすい
感染症リスク	日常どおり	日常よりもリスクが高まる
情報	自ら収集する	さまざまな情報が集まりやすい

# 指定避難所・指定緊急避難場所

施設・場所名	所在地	洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	指定避難所	指定緊急避難場所
八幡小学校	八幡字里之前8 4	○	○	○	○	○	○	○
八幡中学校	八幡字左り脇1 3 5		○		○	○	○	○
新知小学校	新知字廻間1	○	○	○	○	○	○	○
つつじが丘小学校	つつじが丘4 丁目2 6	○	○	○	○	○	○	○
新田小学校	八幡字鍋山6 5	○	○	○	○	○	○	○
東部中学校	八幡字池下7 7		○		○	○	○	○
東部まちづくりセンター	八幡字南大平地5 1	○	○	○	○	○	○	○
佐布里小学校	佐布里字五明2 6	○	△	○	○	○	○	○
中部中学校	新知東町 3 丁目2 8 - 1		○		○	○	○	○
中部公民館	新知東町 2 丁目 7 - 2	○	○	○	○	○	○	○
中央図書館	岡田字宝ノ脇2 2	○	○	○	○	○	○	○
岡田小学校	岡田字段戸坊 1	○	○	○	○	○	○	○
岡田まちづくりセンター	岡田字段戸坊 5	○	○	○	○	○	○	○
知多中学校	日長字原山1 6 0		○		○	○	○	○
旭北小学校	日長字白山5 0	○	△	○	○	○	○	○
旭東小学校	大興寺字広目1 0	○	○	○	○	○	○	○
旭南小学校	金沢字向山 1	○	○	○	○	○	○	○
旭まちづくりセンター	新舞子字大口4 6	○	○	△	○	○	○	○
旭南中学校	金沢字中向山1 3 2		○		○	○	○	○
南粕谷小学校	南粕谷本町 3 丁目7 7	○	○	○	○	○	○	○
<del>旧寺本台グラウンド</del>	<del>寺本台 2 丁目 4</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
つつじが丘公園	つつじが丘 1 丁目 3		○		○	○		○
<del>旧梅が丘グラウンド</del>	<del>梅が丘 1 丁目8 9</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
新舞子東町 1 号公園	新舞子東町 1 丁目1 8 - 1		○		○	○		○
大草公園	大草字東屋敷1 1 0 - 1		○		○	○		○
青少年会館	八幡字堀切9 1 - 1	○	○	△		○		○
寺本保育園	寺本新町 2 丁目2 2 8	○	○	△		○		○
八幡コミュニティセンター	八幡字月山 7	○	○	△		○		○
メディアス体育館ちた	緑町 5	○	○	○		○		○
岡田三区奥組会所	岡田字堂山 2	○	△	○		○		○
長浦公民館	長浦 1 丁目 3 1 0	○		○		○		○
日長一区公民館	日長字栗林7 9 - 1	○	○	△		△		○
日長二区公会堂	日長字中森谷5 9 - 1	○	△	△		○		○
日長三区公会堂	日長字神之木8 8 - 2	○	○	○		○		○
県立知多翔洋高等学校	八幡字堂ヶ島5 0 - 1		○		○	○	○	○
七曲公園	八幡字七曲 1		○		○	○		○
岡田小学校グラウンド (旧大同高校グラウンド)	岡田字段戸坊 1		○		○	○		○
ベティさんの家旭公園	金沢字石根 1		○		○	○		○

部分的に危険区域等にかかっている場合や隣接する場合で、想定浸水深以上の高さへの避難が可能、あるいは一定の安全構造を有している施設については、災害状況に応じて使用するものとし、「○」とする。災害時など、最新の避難所情報については、市ホームページをご確認ください。